

【報道資料】

LA VOCE DI FIRENZE 2009
フィレンツェ歌劇場専属歌手 渡辺弘樹来日公演
観客の心に深い感動と余韻を残し、盛況に閉幕

株式会社ライクアート（本社：東京都港区/代表取締役 田尻 史明 以下ライクアート）は、フィレンツェ歌劇場終身専属歌手である渡辺弘樹を迎え、イタリアンレストラン RISTORANTE IL BUTTERO にて、8月6日（木）と7日（金）の両日、本場オペラを楽しめるプレミアムディナーコンサートを主催いたしました。本格的なトスカーナ料理と香り高いイタリアワイン、そして歌手の息遣い間近に感じるオペラの臨場感は、観客の心に深い感動と余韻を残し、盛況のうちに幕を閉じました。

イタリア3大オペラの一つであるフィレンツェ歌劇場から届いた、バリトンの深みのあるベルカント唱法。渡辺本人の暖かな人柄が伝わるユーモア溢れるトークを交えたステージは、レストランという場所柄、観客との距離の近さを充分にいかし、本人の言葉通り、まさに、演じる側と観る側が同じ空気を呼吸できる新たな劇場空間「第3劇場」になりました。クライマックス時の豊かな表現力に裏打ちされた迫真の声と表情に、シンと静まりかえった客席、その後続く、途切れぬブラボーの声と拍手の嵐。観客全員がじっと身じるぎもせず聞きほれてしまうほどの歌唱力で、あたかも歌の中の主人公がその喜びや悲しみを直に訴えかけてくるようなステージとなりました。

「オペラがこれほど、人生の喜怒哀楽を表現しているとは知らなかった」「こんなにオペラが身近に感じたコンサートはなかった」などオペラファンだけでなく、初めてオペラの魅力に触れるかたにも、観客すべてを包み込むような、まさに観客との一体感溢れる至福の時間として、多くの賛辞をいただくことができました。

今後も、様々な角度で LIKEART 発の遊び心あふれる新企画を継続的に皆様にお届けできますよう社員一同感性を磨いてまいります。

■2009年コンサート概要

日時 : 2009年8月6日(木)・(金)
時間 : 開場/18:30 ディナー開始/19:00 開演/20:00
会場 : RISTORANTE IL BUTTERO
出演 : 渡辺弘樹(バリトン) レオナルド・ズグロイ(テノール) 吉田貴至(ピアニスト)
主催 : 株式会社 ライクアート
後援 : イタリア文化会館/在日イタリア商工会議所/ JAPANITALY DESK /GA INC./ HANA CAFÉ
協力 : 株式会社 Anonimo Design

■当日のプログラム

19:00 シャンパイで乾杯、ディナー開始

19:15 「マッキアイオーリ」についての説明

20:15 コンサート

1. 滝廉太郎作曲「荒城の月」
2. 中田喜直作曲「霧と話した」
3. レオンカバッコ作曲「バッラータ」
4. ヴェルディ作曲 歌劇「リゴレット」より
5. ヴェルディ作曲 歌劇「ドンカルロ」より他

■来日時のプレス掲載リスト

コンサート情報告知

- THE JAPAN TIMES (7月17日付け weekend scene 欄)
- 同HP 「Feast on fine Italian opera in a Tokyo restaurant/ The Japan Times Online」
<http://search.japantimes.co.jp/cgi-bin/fq20090717a1.html>
- THE DAILY YOMIURI (7月17日、24日、31日付け ART&ENTERTAINMENT 欄)
- 大分合同新聞 (7月18日夕刊)
- InterFM ラジオ局 「GLOBAL SATELLITE」番組内
およびインタビュー

【報道関係者様からの問い合わせ先】

TEL : 03-5545-1735

E-mail : info@likeart.co.jp

広報担当 : 黒沢

【今後のイベントに関するお問合せ先】

TEL : 03-6657-4571 (受付時間/平日 10:00-18:00)

担当 : 中嶋

